

# コンパクトディスク コンパクトプレーヤー

## 取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



## D-E505

Sony Corporation © 1998 Printed in Malaysia

## 保証書とアフターサービス

### 保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ お買い上げ店、または添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について  
当社では、CDコンパクトプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店が、サービス窓口にご相談ください。

### ワールドモデルをお買い上げのお客様へ

#### ワールドモデルとは

日本でも海外でも使用できるように海外、国内の電気事情(電源電圧AC100~240V)に合わせたACパワーアダプターが付属されているモデルです。

#### 海外での保証とアフターサービスについて

- 保証期間は、日本国内ではお買い上げ日より1年間、海外では90日です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

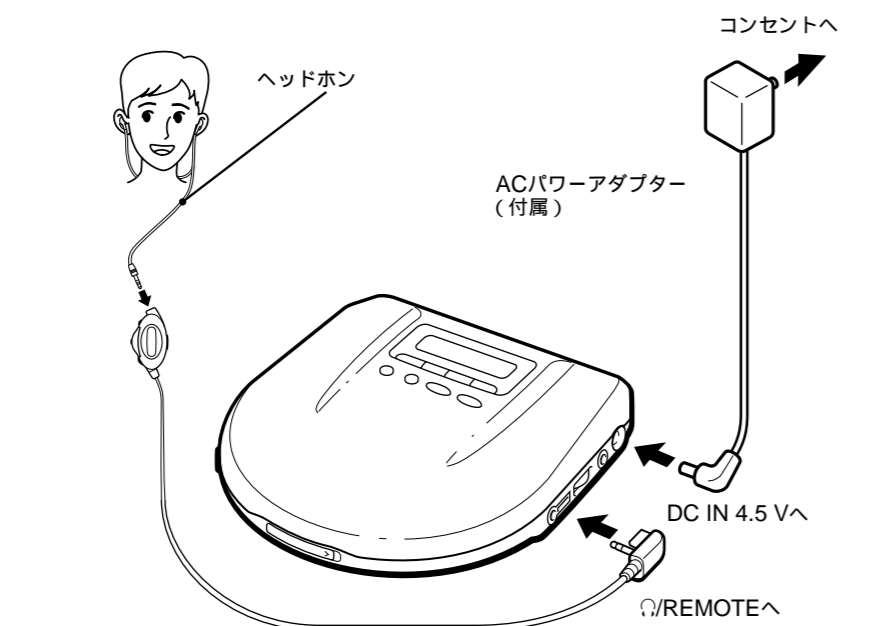
#### ACプラグアダプターについて

ACパワーアダプターがコンセントと合わない場合は付属のACプラグアダプターをお使いください。

# CDを聞く / Playing a CD right away!

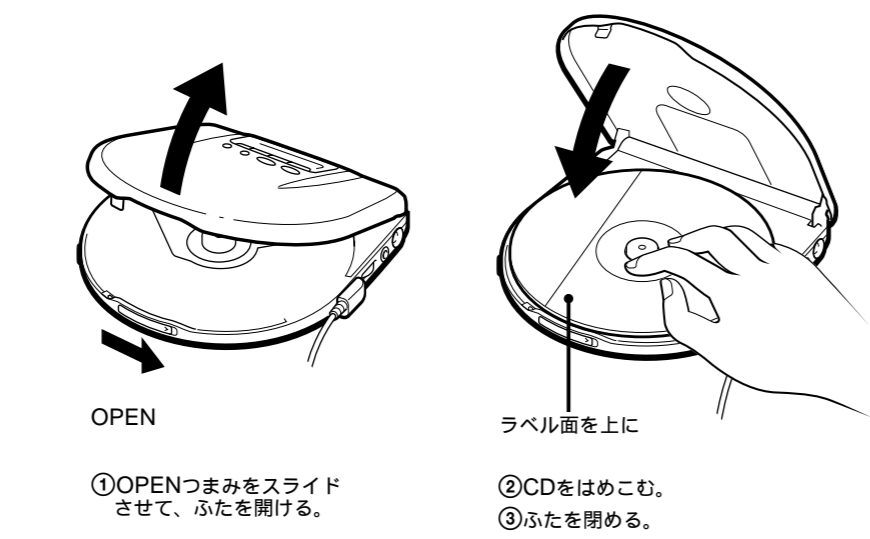
付属のACパワーアダプターを使ってCDを聞いてみましょう。充電式電池、乾電池(裏面の「電源」参照)や車のバッテリーで聞くこともできます。

## 1 つなぐ

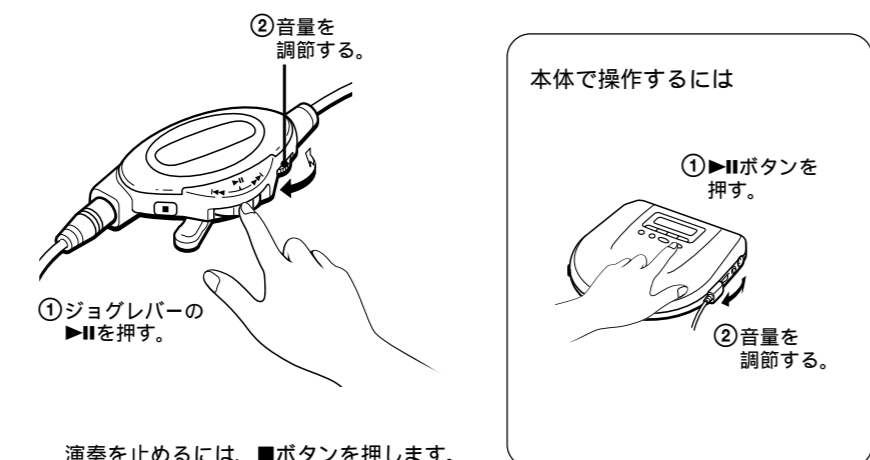


ヘッドホン  
ACパワーアダプター(付属)  
DC IN 4.5Vへ  
REMOTESへ

## 2 CDを入れる



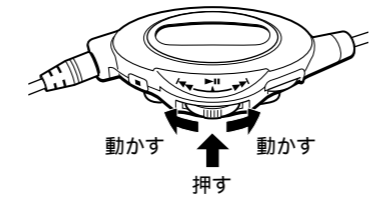
## 3 聞く



演奏を止めるには、■ボタンを押します。

## リモコンを使うには

リモコンの◀▶▶▶部はジョグレバーになっています。矢印の方向に押したり、動かしたりすると、それぞれの操作が始まります。



操作	リモコンでの操作
一時停止する	ジョグレバーの▶▶▶を押す
一時停止を解除する	ジョグレバーの▶▶▶を押す
今聞いている曲を頭出しする(AMS機能)	◀◀◀側に1度動かす。*
前の曲、さらに前の曲を頭出しする(AMS機能)	◀◀◀側に繰り返し動かす。*
次の曲を頭出しする(AMS機能)	▶▶▶側に1度動かす。*
さらに先の曲を頭出しする(AMS機能)	▶▶▶側に繰り返し動かす。*
早戻しする(サーチ機能)	◀◀◀側に押したままにする。*
早送りする(サーチ機能)	▶▶▶側に押したままにする。*

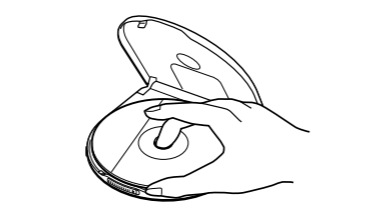
\*AMSはAutomatic Music Sensorの略です。曲の頭を探す機能です。  
\*これらの操作は、演奏中にも一時停止中にもできます。

RPT/ENTボタン(本体ではREPEAT/ENTERボタン)を押して「SHUF」を表示してから、▶▶▶で最後の曲まで頭出しまたは早送り続けると1曲目に戻ります。また、◀◀◀で1曲目まで頭出しまたは早戻しし続けると最後の曲になります。

上の表の操作は、本体の同じなまのボタンを使って行うこともできます。

### CDを取り出すには

中心の黒い部分を押さえながら、端のほうからつまみあげます。



### リモコン操作で音量を調節するには

まずリモコン側のVOL(volume)つまみをMAXに合わせ、本体のVOLUMEつまみでリモコンがMAXのときの音量を決めます。

### 表示窓について

- ▶▶▶ボタンを押すと(RESUMEスイッチがOFFのとき)、総曲数と総演奏時間が約2秒間出ます。
- 演奏中は、演奏中の曲番号とその経過時間が出ます。
- 曲間には、次の曲が始まるまでの時間が出ます。
- 一時停止中は、止まった時点の表示が点滅します。

### CDの取り扱いについて

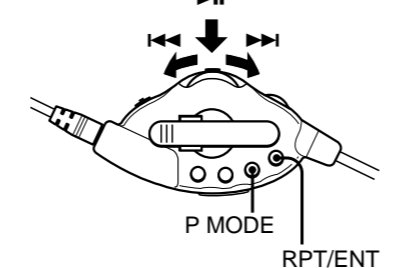
- 演奏面に手を触れないように持つてください。
- 紙やテープを表面に貼らないでください。
- 直射日光があたるところなど高温の場所や、直射日光下で窓を閉め切った車の中に放置しないでください。



### いろいろな聞きかた

#### 繰り返し聞く (リピート演奏) 回

通常の演奏や、イントロプログラム演奏、シャッフル演奏、プログラム演奏を繰り返し聞けます。1曲だけでも繰り返し演奏できます。



全曲を繰り返すには  
リピート(Repeat) / ENT (enter) ボタン(本体ではREPEAT/ENTERボタン)を押します。「☞」が出ます。



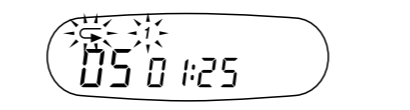
リピート演奏をやめるには、もう1度RPT/ENT ボタンを押します。

#### 1曲だけを繰り返すには

1 繰り返ししたい曲の演奏中にRPT/ENT ボタンを押す。「☞」が出ます。



2 「1」が出るまでP (play) MODE ボタン(本体ではPLAY MODEボタン)を繰り返し押す。

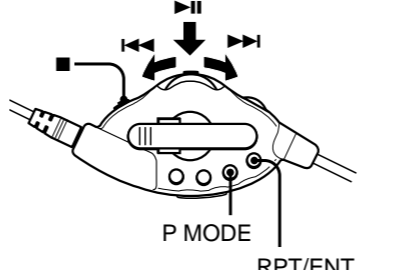


他の曲を繰り返すにはジョグレバーを◀◀◀側または▶▶▶側に動かします。

リピート演奏をやめるには、もう1度RPT/ENT ボタンを押します。

### 聞きたい曲だけを聞く (イントロプログラム演奏) 回

曲の最初の15秒をひと通り聞きながら曲を選び、選んだ曲だけを聞けます。



1 演奏中に「INTRO PGM」が出るまでP MODEボタンを繰り返し押す。



2 ジョグレバーの▶▶▶を押す。各曲の最初の15秒を次々に演奏します。「INTRO PGM」は速く点滅します。

3 聞きたい曲になったらRPT/ENT ボタンを押す。曲が登録されます。聞きたいときは次の曲に移るまで待つが、ジョグレバーを▶▶▶側に動かします。

最後の曲の演奏が終わると、「INTRO PGM」の点滅が止まり、登録した曲だけが自動的に演奏されます。

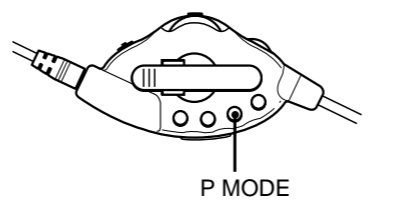
最後の曲までいかに登録を終了するには、ジョグレバーの▶▶▶を押します。登録した曲が演奏されます。

■ボタンを押すと、登録した曲順が消えてしまいます。消たくないときは、本体裏面のRESUMEスイッチをONに合わせてください。

イントロプログラム演奏をやめるには、演奏中にRPT (repeat) / ENT (enter) ボタン(本体ではREPEAT/ENTERボタン)を押します。

### 順不同に聞く (シャッフル演奏) 回

全曲を順不同に聞けます。



演奏中に「SHUF」が出るまで、P MODEボタンを繰り返し押す。次の曲から順不同で全曲を1回演奏します。

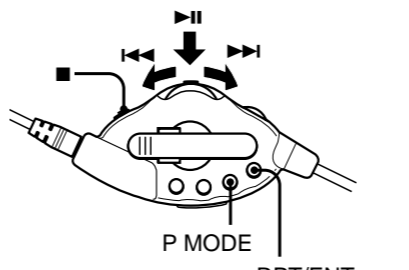


シャッフル演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまで、P MODEボタンを繰り返し押します。

ご注意  
・シャッフル演奏中は、ジョグレバーを◀◀◀側に動かしても前の曲には戻りません。

### 好きな順に聞く (プログラム演奏) 回

最大22曲まで好きな順に聞けます。

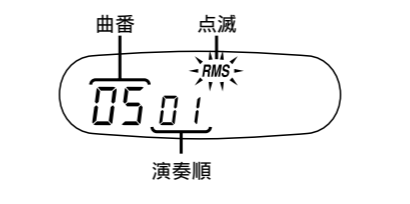


1 演奏中に「RMS」が点滅するまで、P MODEボタンを繰り返し押す。



\*RMSはRandom Music Sensorの略です。

2 ジョグレバーを◀◀◀側または▶▶▶側に動かして曲番を選ぶ。曲番と演奏順が出ます。



3 RPT/ENTボタンを押す。

4 2、3を繰り返し好きな曲順を選ぶ。

5 ジョグレバーの▶▶▶を押す。「RMS」の点滅が止まり、選んだ順に演奏が始まります。

プログラム演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまで、P MODEボタンを押します。

### プログラムした曲順を確認するには

プログラム中 5の操作の前にRPT/ENT ボタンを押します。

プログラム演奏中 「RMS」が点滅するまでP MODEボタンを繰り返し押し、点滅したらRPT/ENTボタンを押します。

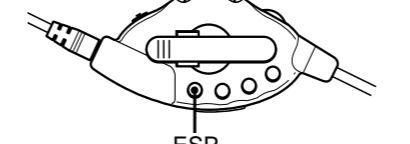
RPT/ENTボタンを押すたびに曲番と演奏順が表示されます。

ご注意  
・22曲をプログラムした後さらに曲を選ぶと、最初にプログラムした内容が消えて、新しい曲がプログラムされます。

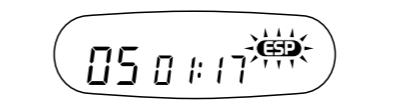
## いろいろな機能を使う

### 音飛びを防ぐには(ESP) 回

ESP(Electronic Shock Protection)機能はCDのデータを半導体メモリーに貯えておくことにより、音飛びを防ぎます。ESPは、従来のESP機能よりメモリーに貯える機能がすぐれ、より音飛びに強くなっています。移動中、歩行中や車の中など振動の多いところで聞くときは、この機能を使ってください。



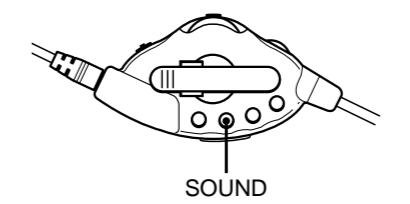
ESP切換ボタンを押します。「ESP」が出ます。



ESP機能を解除するには、もう一度ESPボタンを押します。

ご注意  
・強い衝撃が加わると演奏が停止することがあります。  
・次のような場合、ノイズが出たり、音が高なりすることがあります。—汚れや傷のあるディスクを聞いているとき—特殊な信号が入ったテストディスクなどを聞いているとき—本機に連続的に衝撃が加わっているとき—演奏中にESP機能を切り換えると、少しの間、音がとぎれます。  
・光デジタルケーブルをお使いの場合はESP機能は働きます。

低音を強調するには(SOUND機能) 回

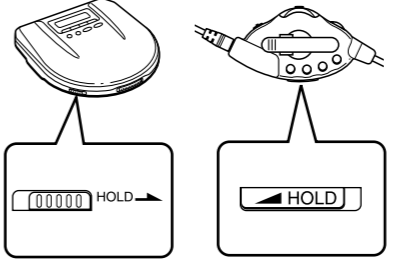


SOUND ボタンを押して、「MB (Mega Bass)」または「GRV (Groove)」を選びます。「GRV」のほうが低音が強調されます。

ご注意  
・音がひずむときは、音量を下げてください。

### 誤操作を防ぐには (ホールド機能) 回

本機をカバーに入れているときなど、誤ってボタンが押されるのを防ぎます。(リモコンで操作することはできます。)

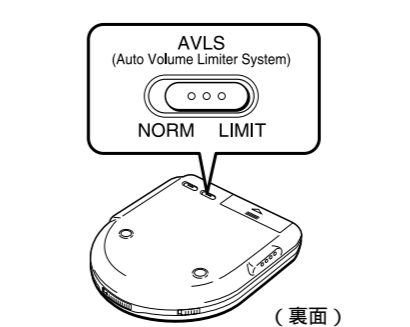


ホールドスイッチを矢印の方向へ動かします。操作ボタンを押しても、「Hold」が出て動作しません。

ホールド機能を解除するには、HOLDスイッチを矢印と反対の方向へ動かします。

### 音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには(AVLS) 回

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上に上がらないようにします。



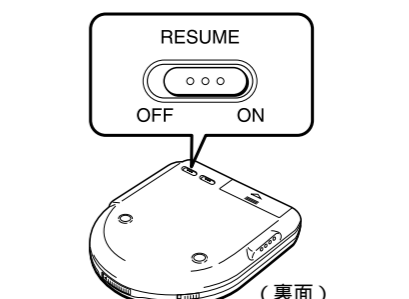
AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。



ご注意  
・SOUND機能とAVLSを同時に使うと、音がひずむことがあります。その場合は音量を下げてください。

止めるところからCDを聞くには(リジューム機能) 回

通常は演奏を止める。次は1曲目から演奏されますが、リジューム機能を使うと、最後に止めるところから演奏されます。



リジューム RESUMEスイッチをONに合ませます。

リジューム機能を解除するには、RESUMEスイッチをOFFに合ませます。

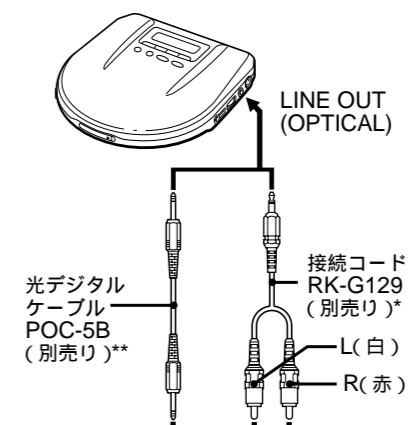
ご注意  
・リジューム機能をONにしても、ふたを開けると最後に止めるところの記憶が消え、CDの1曲目から演奏が始まります。  
・リジューム演奏は、土約30秒の誤差が出る場合があります。

動作の確認音を止めるには動作確認のためのピツという音を鳴らないようにできます。

本体電源 AC/パワーアダプター、充電式電池、乾電池 をはずします。本体の電源ボタンを押しながら、再び電源を接続します。再び確認音が鳴るようにするには、本体電源をはずし、■ボタンを押さずに本体電源を接続します。

## ステレオ機器につなぐ

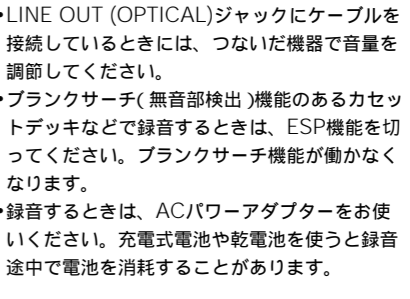
他のステレオ機器でCDを聞いたり、テープやミニディスクに録音できます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。接続する機器の電源を必ず切ってから接続してください。



PORTAL MINI DISK/COMPACT CASSETTE/CD/DAT DECK etc.  
ステレオシステム、カセットデッキ、ラジオカセットレコーダーなど

ご注意  
・LINE INやREC INジャックのない機器をつなぐときは、別売りの接続コードRK-G134を使ってMICジャックに接続します。  
\*角型ジャック付き機器の場合はPOC-5AB(別売)をお使いください。

ご注意  
・CDを聞く前に、つないだ機器の音量を下げてください。思わぬ大音量が出て、スピーカーを破損するおそれがあります。  
・「ピツ」という操作音はLINE OUT (OPTICAL)ジャックからは出力されません。  
・LINE OUT (OPTICAL)ジャックにケーブルを接続しているときは、つないだ機器で音量を調節してください。  
・ブランクサーチ(無音部検出)機能のあるカセットデッキなどで録音するときは、ESP機能を切ってください。ブランクサーチ機能が働かなくなります。  
・録音するときは、AC/パワーアダプターをお使いください。充電式電池や乾電池を使うと録音途中で電池を消耗することがあります。



接続コードをお使いの場合  
・SOUND機能は働きます。

### 光デジタルケーブルをお使いの場合

MD、DAT等への録音は、下記のように行なってください。

- 1 CD側の▶▶▶ボタンを押す。(PLAYする)
- 2 もう一度▶▶▶ボタンを押す。(一時停止する)
- 3 ◀◀◀または▶▶▶ボタンを押して、録音したい曲にする。
- 4 MD、DAT等の録音ボタンを押す。
- 5 CD側の▶▶▶ボタンを押して一時停止を解除する。

ご注意  
・光デジタルケーブルの接続はCDプレーヤーが停止している状態で行ってください。  
・CD側を一時停止せずに録音を行うと、ディスクによっては1曲目の曲番が、正しく録音されないことがあります。  
・SOUND機能はREMOTECJACKからの出力には働きますが、LINE OUT (OPTICAL)からの出力には働きます。  
・ESP機能は働きます。

### 車の中で聞くには

本機をカーカセットデッキにつなぐと、車の中でCDを聞くことができます。

本機ではカーマウントプレートはお使いになれません。車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。

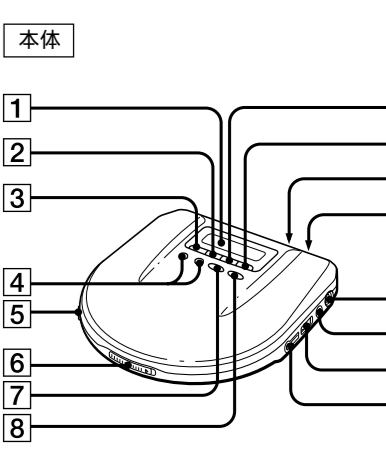
本機をカーカセットデッキにつなぐには、次のカーアクセサリーが必要です。  
・カーバッテリーコード DCC-E245とカーコネクティングバック CPA-8/CPA-9  
くわしくは各製品の取扱説明書をご覧ください。

ご注意  
・本機をダッシュボードの上に乗らないでください。  
・本機を直射日光の当たる車の中に置かないでください。  
・雑音を減らすためソニーのカーコネクティングバックを使うことをおすすめします。  
・カーバッテリーコードは、別売リアクセサリーに記載されているものをお使いください。これ以外のものをお使いになると、発熱・発火ならびに故障の原因になります。

イグニッション運動オフ機能(カーバッテリーコードをお使いの場合) 充電式電池や乾電池が入っていても、車のエンジンを切る(イグニッションキーをOFFにする)と、本機は自動的に停止状態になります。(車種によってはこの機能が働かないことがあります。)

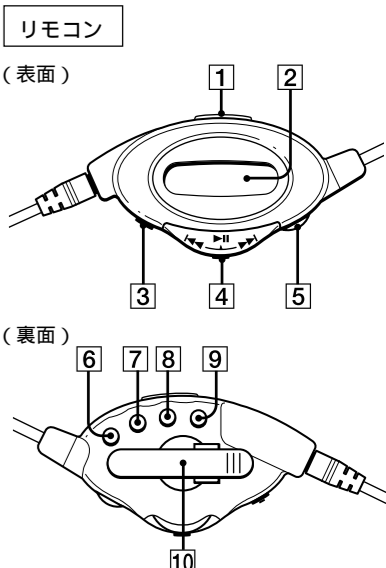
あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

## 各部のなまえ



- 1 表示窓
- 2 PLAY MODEボタン
- 3 ESPボタン
- 4 ◀◀◀▶▶▶(AMS)/サーチボタン
- 5 HOLDスイッチ
- 6 OPENつまみ
- 7 ■(停止)ボタン
- 8 ▶▶▶(演奏/一時停止)ボタン
- 9 REPEAT/ENTERボタン
- 10 SOUNDボタン
- 11 AVLS(快適音量)スイッチ(裏面)
- 12 RESUMEスイッチ(裏面)
- 13 DC IN 4.5V(外部電源入力)ジャック
- 14 LINE OUT(OPTICAL)(ライン出力)
- 15 VOLUME(音量調節)つまみ
- 16 REMOTE(ヘッドホン/リモコン)ジャック

\*ESPはElectronic Shock Protectionの略です。  
\*\*AMSはAutomatic Music Sensorの略です。曲の頭出しを迅速に行う方法です。  
\*\*\*AVLSはAutomatic Volume Limiter Systemの略です。



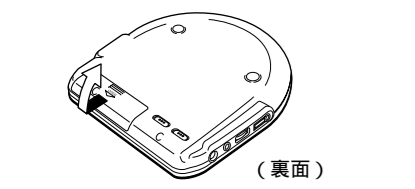
- 1 ホールド
- 2 表示窓
- 3 ■(停止)ボタン
- 4 ジョグレバー
- 5 ▶▶▶(volume)(音量調節)つまみ
- 6 RPT (repeat) / ENT (enter) ボタン
- 7 P (play) MODE ボタン
- 8 SOUND ボタン
- 9 ESP ボタン
- 10 クリップ 回して角度を変えることができます。

## ▶電源

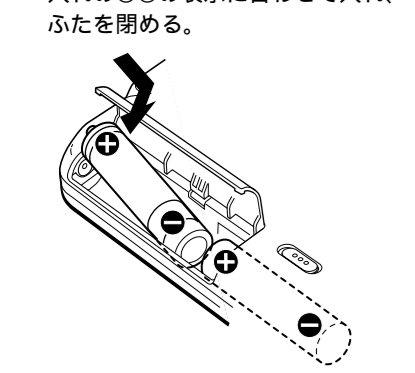
## 充電式電池で使う M

初めてお使いになるときは、充電式電池を充電してください。充電式電池はNH-DM2AA(別売り)をお使いください。これ以外の充電式電池は使えません。

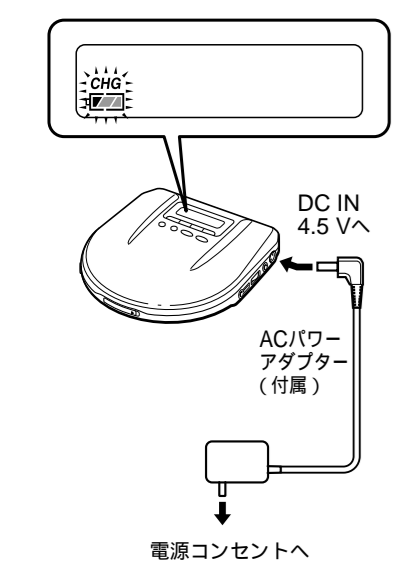
## 1 電池入れのふたを開ける。



## 2 充電式電池NH-DM2AA2本を電池入れのⓄⓄの表示に合わせて入れ、ふたを閉める。

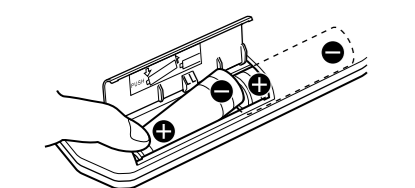


3 下の絵のように付属のACパワーアダプターをつなぎ、約4時間 充電する。充電中「CHG」が点滅します。(すでに充電が完了している場合は、「CHG」と🔌が点滅します。)



4 充電し終わって「CHG」が消えたら、ACパワーアダプターをはずす。

充電式電池を取り出すには電池入れのふたの裏側の絵、または下の絵に合わせて、正しく取り出してください。



### 充電の目安

充電式電池が消耗すると🔌が表示され、その後「Lo bātt」が表示されます。充電式電池を充電してください。充電式電池を長持ちさせるために、充電式電池は消耗してから充電してください。

充電式電池を持ち運ぶときはバッテリーチャargingケース(別売り充電式電池に付属)をお使いください。金属性のものと一緒に携帯するとショートして、発熱、発火する場合があります。

ご注意
・充電時は充電式電池の使用状態により異なります。
・初めて充電するときや長時間使用しなかった後では、充電しても通常の持続時間より短いことがあります。何回か充放電をすると通常の状態に戻ります。

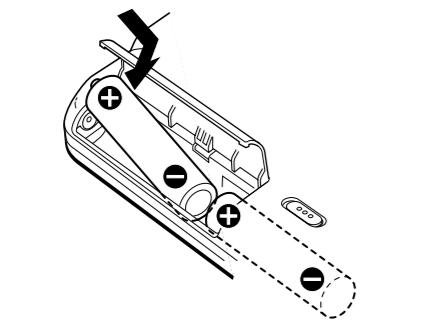
・充電後、常温で使える時間の半分くらいで電池がなくなってしまうときは、新しい充電式電池NH-DM2AAと交換してください。これ以外の充電式電池は使えません。

## 乾電池で使う N

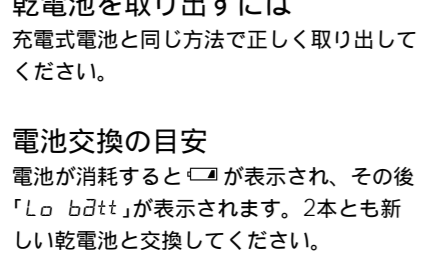
充電式電池と同じ方法で正しく入れてください。

1 ACパワーアダプターを取りはずし、電池入れのふたを開ける。

2 単3形アルカリ乾電池2本(別売り)を電池入れのⓄⓄの表示に合わせて入れ、ふたを閉める。



3 下の絵のように付属のACパワーアダプターをつなぎ、約4時間 充電する。充電中「CHG」が点滅します。(すでに充電が完了している場合は、「CHG」と🔌が点滅します。)



乾電池の取り扱いについて
液漏れや破裂を防ぐため次のことをお守りください。
・新しいものと古いもの、または違う種類のものを用いしないでください。
・充電しないでください。
・長い間使わないときは、出しておいでください。
・万一、液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい電池に入れ換えてください。

電池交換の目安
電池が消耗すると🔌が表示され、その後「Lo bātt」が表示されます。2本とも新しい乾電池と交換してください。

乾電池の取り扱いについて
液漏れや破裂を防ぐため次のことをお守りください。
・新しいものと古いもの、または違う種類のものを用いしないでください。
・充電しないでください。
・長い間使わないときは、出しておいでください。
・万一、液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい電池に入れ換えてください。

電池の持続時間(水平に置き、振動のない状態で演奏した場合；光デジタルケーブルをつないでない場合)
(EIAJ\*)

	ESPがOFFのとき	ESPがONのとき
NH-DM2AA(約4時間充電**)	約12時間	約11時間
アルカリ乾電池LR6SG 2本	約20時間	約18時間

\*EIAJ(日本電子工業会)の測定方法に基づいています。

\*\*充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。

## ▶その他

## 使用上のご注意

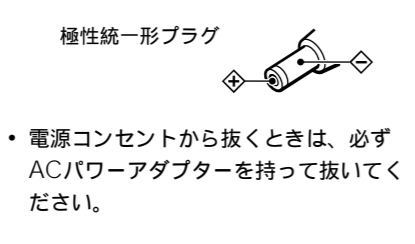
### 安全のために

- 本機に使われているレーザー光が目にあたる危険です。絶対にプレーヤーを分解したりしないでください。
- 万一、異物が入ったときは、電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。
- DC IN 4.5 V(外部電源)ジャックには異物を入れないでください。

電源について
・本機を使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

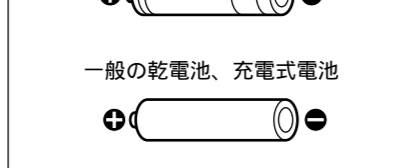
## ACパワーアダプターについて

- 付属のACパワーアダプターまたはAC-E45L/AC-E45MA(別売り、国内用)/AC-E45HG(別売り、海外用)をご使用ください。これ以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。



ご注意
・本機には、マンガン電池はお使いになれません。すでに充電が完了している場合は、「CHG」と🔌が点滅します。)

乾電池を取り出すには充電式電池と同じ方法で正しく取り出してください。



乾電池の取り扱いについて
液漏れや破裂を防ぐため次のことをお守りください。
・新しいものと古いもの、または違う種類のものを用いしないでください。
・充電しないでください。
・長い間使わないときは、出しておいでください。
・万一、液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい電池に入れ換えてください。

電池の持続時間(水平に置き、振動のない状態で演奏した場合；光デジタルケーブルをつないでない場合)
(EIAJ\*)

本機の取り扱いについて
・ディスクテーブルのレンズには指を触れないでください。また、ホコリがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを必ず閉じておいてください。

- 落としたり重いものを乗せたりしないでください。本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしないでください。ディスクに傷がついたり、本機の故障の原因となることがあります。
- 次のような場所に置かないでください。
一直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ。
—ダッシュボードや直射日光下で窓を閉めた自動車内(特に夏季)。
—磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
—ホコリの多いところ。

- くづついた台の上や傾いたところ。
—振動の多いところ。
—風呂場など、湿気の多いところ。

- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、ラジオやテレビから離してください。

・ACパワーアダプターをご使用中は、本機を絶対に布などでくするまいてください。本機の内部および外部の温度が上がり、思わぬ結果が発生することがあります。

## ディスクの取り扱いについて

- 本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状(星型、ハート型など)をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くときのご注意
・交通安全のために、自転車やバイク、自動車などの運転中は、ヘッドホンは絶対に使わないでください。歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。とくに、踏切や横断歩道では充分にご注意ください。

- 耳を守るために、耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないように注意しましょう。
- まわりの人のことを考えてヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎ、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。

雑音の多い所では、音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

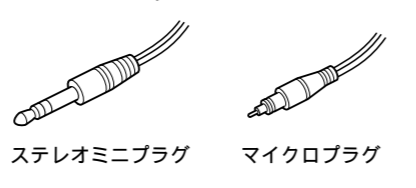
- 音がでない、または雑音聞こえる。
→ プラグをしっかりと差し込む。
→ プラグの先が汚れている。乾いた柔らかい布でクリーニングする。

「Hl d c l n」表示が出ている。
→ 付属のACパワーアダプター(別売り)のACパワーアダプターAC-E45L/AC-E45MA/AC-E45HGを使う。
→ カーバッテリーコードは、別売りアクセサリに記載されているものをお使いください。

別売りのヘッドホンで付属のリモコンを使う場合はアラカルトヘッドホン(ステレオミニプラグ)をお使いください。マイクロプラグのものはいません。

ボタンを押すと「Hal d」が出る。
→ HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と逆の方向にずらし、HOLD機能を解除する。

ボタンを押すと「Lo bātt」が出る。
→ 充電式電池が消耗している。ACパワーアダプターを接続し、充電式電池を充電する。
→ 新しい乾電池と取り換える。



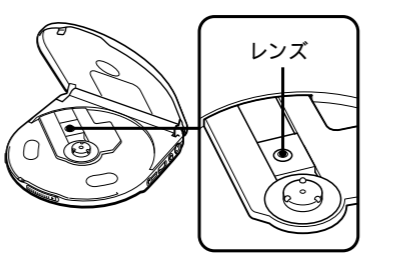
リモコンについて
付属のリモコンでは他のCDコンパクトプレーヤーを操作できないことがあります。また、他機種に付属のリモコンでは本機の操作はできません。

デジタル録音時に曲番が正しく録音されない。
→ MDまたはDATなどの機器側で正しく入れ直す。
→ ステレオ機器につなぐ[K]の項の録音手順で録音する。

## お手入れ

## レンズの汚れは

レンズクリーニングキットKK-DM1(別売り)を使ってクリーニングしてください。



キャビネットの汚れは柔らかい布で空ぶきます。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液でしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジコード、アルコールなどは表面の仕上げをいためすので使わないでください。

## 故障かな?と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう1度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

## 演奏が始まらない。または、ディスクを入れても「no di sc」が出る。

- ディスクが汚れている、または大きな傷がある。大きな傷がある場合は、ディスクを取り換える。
- ディスクのラベル面を上にして入れる。
- 結露している。ディスクを取り出して、そのまま数時間置く。
- レンズが汚れている。
- 本体、電池入れのふたをしっかりと開める。
- 充電式電池と乾電池を正しく入れる。
- ACパワーアダプターをコンセントにしっかり差し込む。

電源\*その他
電源
・充電式ニッケル水素電池NH-DM2AA 2本(別売り) : DC 2.4 V
・単3形アルカリ乾電池2本(別売り) : DC 3.0 V
・外部電源ジャック 定格DC 4.5 V
AC/ワアダプター(付属)を接続してAC 100V電源から使用可能
ワールドモデルはAC 100～240 V電源から使用可能
カーバッテリーコード(別売り)を接続して自動車バッテリーから使用可能

本体寸法
約131.8×23.9×142.0 mm(幅/高さ/奥行き、最大突起部含まず、奥行きは傾斜部含まず)
最大外形寸法
約131.8×25.3×142.3 mm(幅/高さ/奥行き)

ジョグレバーの▶▶を押すと、「00」が一瞬表示されて消える。演奏が始まらない。
→ 電池の残量がない。充電式電池は充電する。乾電池はすべて新しいものに取り換える。

音が出ない、または雑音聞こえる。
→ プラグをしっかりと差し込む。
→ プラグの先が汚れている。乾いた柔らかい布でクリーニングする。

「Hl d c l n」表示が出ている。
→ 付属のACパワーアダプター(別売り)のACパワーアダプターAC-E45L/AC-E45MA/AC-E45HGを使う。
→ カーバッテリーコードは、別売りアクセサリに記載されているものをお使いください。

別売りのヘッドホンで付属のリモコンを使う場合はアラカルトヘッドホン(ステレオミニプラグ)をお使いください。マイクロプラグのものはいません。

ボタンを押すと「Hal d」が出る。
→ HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と逆の方向にずらし、HOLD機能を解除する。

ボタンを押すと「Lo bātt」が出る。
→ 充電式電池が消耗している。ACパワーアダプターを接続し、充電式電池を充電する。
→ 新しい乾電池と取り換える。

別売りアクセサリー
国内のみ販売
ACパワーアダプター AC-E45L、AC-E45MA
カーコネクティングバック CPA-8
接続コード RK-G129、RK-G134
カーバッテリーコード付きカーコネクティングバック CPA-83U

国内、海外で販売
アクティブスピーカー SRS-A21、SRS-A41、SRS-A71
光デジタルケーブル POC-5B、POC-10B、POC-15B、POC-5AB、POC-10AB、POC-15AB
カーバッテリーコード DCC-E245
ヘッドホン MDR-35、MDR-E848LP
充電式電池 NH-DM2AA

海外でのみ販売
ACパワーアダプター AC-E45HG
カーコネクティングバック CPA-9
接続コード RK-G129HG
カーバッテリーコード付きカーコネクティングバック DCC-E26CP
充電式電池 NC-DMAA (2P)

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

## 主な仕様

型式
コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
取り込み方式
非接触光学式読み取り(半導体レーザー使用)
レーザー
GaAlAs ダブルヘテロダイオード
λ=780 nm
回転数
約500 rpm～200 rpm(ESP OFF時)
約1000 rpm～350 rpm(ESP ON時)

エラー訂正方式
ソニー—スーパーラテジー(クロスインターリーブリードソロモコード)
復号化(D/A)
1 bitクォーツ時間軸制御

周波数特性
20 Hz～20,000 Hz ±dB\*
ワウ/フラッター
測定限界以下\*
出力端子(電源電圧4.5 V時)
ライン出力(ステレオミニジャック) 1個
最大出力レベル 0.7 Vrms(47 kΩ)
推奨負荷インピーダンス 10 kΩ以上
ヘッドホン出力(ステレオミニジャック)1個
最大出力レベル 15 mW+15 mW (EIAJ)16 Ω)
推奨負荷インピーダンス 16 Ω)
光デジタル出力(光ミニジャック)1個
最大出力レベル –21～–15 dBm
発光波長 630～690 nm
\*日本電子機械工業会(EIAJ)規格による測定値です。

電源\*その他
電源
・充電式ニッケル水素電池NH-DM2AA 2本(別売り) : DC 2.4 V
・単3形アルカリ乾電池2本(別売り) : DC 3.0 V
・外部電源ジャック 定格DC 4.5 V
AC/ワアダプター(付属)を接続してAC 100V電源から使用可能
ワールドモデルはAC 100～240 V電源から使用可能
カーバッテリーコード(別売り)を接続して自動車バッテリーから使用可能

本体寸法
約131.8×23.9×142.0 mm(幅/高さ/奥行き、最大突起部含まず、奥行きは傾斜部含まず)
最大外形寸法
約131.8×25.3×142.3 mm(幅/高さ/奥行き)

ジョグレバーの▶▶を押すと、「00」が一瞬表示されて消える。演奏が始まらない。
→ 電池の残量がない。充電式電池は充電する。乾電池はすべて新しいものに取り換える。

音が出ない、または雑音聞こえる。
→ プラグをしっかりと差し込む。
→ プラグの先が汚れている。乾いた柔らかい布でクリーニングする。

「Hl d c l n」表示が出ている。
→ 付属のACパワーアダプター(別売り)のACパワーアダプターAC-E45L/AC-E45MA/AC-E45HGを使う。
→ カーバッテリーコードは、別売りアクセサリに記載されているものをお使いください。

別売りのヘッドホンで付属のリモコンを使う場合はアラカルトヘッドホン(ステレオミニプラグ)をお使いください。マイクロプラグのものはいません。

ボタンを押すと「Hal d」が出る。
→ HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と逆の方向にずらし、HOLD機能を解除する。

ボタンを押すと「Lo bātt」が出る。
→ 充電式電池が消耗している。ACパワーアダプターを接続し、充電式電池を充電する。
→ 新しい乾電池と取り換える。

別売りアクセサリー
国内のみ販売
ACパワーアダプター AC-E45L、AC-E45MA
カーコネクティングバック CPA-8
接続コード RK-G129、RK-G134
カーバッテリーコード付きカーコネクティングバック CPA-83U

国内、海外で販売
アクティブスピーカー SRS-A21、SRS-A41、SRS-A71
光デジタルケーブル POC-5B、POC-10B、POC-15B、POC-5AB、POC-10AB、POC-15AB
カーバッテリーコード DCC-E245
ヘッドホン MDR-35、MDR-E848LP
充電式電池 NH-DM2AA

海外でのみ販売
ACパワーアダプター AC-E45HG
カーコネクティングバック CPA-9
接続コード RK-G129HG
カーバッテリーコード付きカーコネクティングバック DCC-E26CP
充電式電池 NC-DMAA (2P)

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

## English

As you read, refer to the illustrations in the Japanese corresponding text (labeled with [A], [B], etc.)

## ▶Disc Playing

## Playing a CD right away! [A]

If you want to play a CD right now, choose to use your player on house current. Other choices are the following three: rechargeable battery, dry batteries (see "Power Sources") and car battery.

- Make connections. Connect the supplied earphones with remote control to the 🔌/REMOTE jack firmly. Also connect the supplied AC power adaptor to the DC IN 4.5 V jack of your player and a wall outlet. If the AC power adaptor does not fit the wall outlet, use the AC plug adaptor.
- Place a CD.
  - Slide OPEN to open the lid.
  - Fit the CD to the pivot with the label side up.
  - Close the lid.
- Play a CD.
  - Press the jog lever toward ▶▶. (Press ▶▶ on the player.)
  - Adjust the volume.

To stop play, press ■.

To cancel repeat play, press RPT/ENT again.

To repeat a single track
1 Press RPT/ENT while the track you want to repeat is playing.
🔌 appears.
2 Press P (play) MODE (PLAY MODE on the player) repeatedly until "1" appears.

To repeat another track, slide the jog lever toward ◀◀ or ▶▶.

To cancel repeat play, press RPT/ENT again.

To	Do this
Pause	Press the jog lever toward <span>▶▶</span>
Resume play after pause	Press the jog lever toward <span>▶▶</span>
Find the beginning of the current track (AMS*)	Slide the jog lever toward <span>◀◀</span> once**
Find the beginning of the previous tracks (AMS)	Slide the jog lever toward <span>◀◀</span> repeatedly**
Find the beginning of the next track (AMS)	Slide the jog lever toward <span>▶▶</span> once**
Find the beginning of the succeeding tracks (AMS)	Slide the jog lever toward <span>▶▶</span> repeatedly**
Go forward quickly	Slide and hold the jog lever toward <span>▶▶▶▶</span>
Go backwards quickly	Slide and hold the jog lever toward <span>◀◀◀◀</span>

\*AMS = Automatic Music Sensor
\*\*These operations are possible during both play and pause.

If you press RPT/ENT (REPEAT/ENTER on the player) to display 🔌, you can locate the tracks continuously in the following order:
• When using ▶▶: next track → next track
..... last track → first track → second track
• When using ◀◀: previous track → previous track
..... first track → last track → second to last track
.....

After you have gone through the CD, "INTRO PGM" stops flashing and the tracks you have chosen play automatically.

To finish programming before going through the CD, press the jog lever toward ▶▶. The selected tracks will be played.

If you press ■, the program will be erased. To prevent accidental erasure, set the RESUME switch at the rear of the player to ON.

To cancel INTRO PGM play, press P MODE until the play mode indication disappears from the display.

You can do the operations shown in the above table by using the buttons with the same marks on the player.

To remove the CD
Remove the CD while pressing the pivot.

Notes on controlling the volume with the remote control
Set the VOL (volume) control on the remote control to MAX. Then adjust the volume on the player to the level that you want to be the maximum volume of the remote control.

To cancel shuffle play, press P MODE repeatedly until the play mode indication disappears from the display.

### Notes on display

- When you press ▶▶ (when RESUME is set to OFF), the total number of the tracks in the CD and the total playing time appear for 2 seconds.
- During play, the track number and the elapsed playing time of the current track appear.
- Between the tracks, the time to the beginning of the next track will appear with the "—" indication.
- During pause, the elapsed playing time of the current point flashes.

1 During play, press P MODE repeatedly until "RMS" flashes.
\*RMS = Random Music Sensor

2 Slide the jog lever toward ◀◀ or ▶▶ to choose a track.
The track number and the playing order appear.

3 Press RPT/ENT to program the track.

4 Repeat steps 2 and 3 to program the remaining tracks.

5 Press the jog lever toward ▶▶.
\*RMS" stops flashing and the tracks you have chosen play in the order you specified.

If you press ■, the program will be erased. To prevent accidental erasure, set the RESUME switch at the rear of the player to ON.

To cancel RMS play, press P MODE until "RMS" disappears.

To check the program
During programming:
Press RPT/ENT before step 5.

During RMS play:
Press P MODE repeatedly until "RMS" flashes, then press RPT/ENT.
Each time you press the button, the track numbers appear in the order you specified.

To repeat a single track
1 Press RPT/ENT while the track you want to repeat is playing.
🔌 appears.
2 Press P (play) MODE (PLAY MODE on the player) repeatedly until "1" appears.

To repeat another track, slide the jog lever toward ◀◀ or ▶▶.

To cancel repeat play, press RPT/ENT again.

To minimize skipping (ESP) [E]
The ESP (Electronic Shock Protection) function minimize skipping by using a buffer memory that stores music data and plays it back in the event of a shock.
The new ESP (ESP Squared) system uses a new DSP (Digital Signal Processor) which can read and store music data more efficiently, providing a level of continuous skip protection not found in traditional buffer memory units. This decreases the frequency of sound skipping and the need to utilize the buffer memory. Use this function when listening in a car or while walking.\*
\* Although ESP provides excellent protection against skipping, it will not prevent skipping while jogging or running.

## Playing only the tracks you want (INTRO PGM play) [C]

You can choose and play your favorite tracks by scanning through the beginning of each track in a CD.

- During play, press P MODE repeatedly until "INTRO PGM" flashes.
- Press the jog lever toward ▶▶ to start scanning.
The player plays about the first 15 seconds of each track and "INTRO PGM" flashes faster.
- Press RPT/ENT while the track you want is playing. To skip the track, slide the jog lever toward ▶▶ or just wait for the next track.

After you have gone through the CD, "INTRO PGM" stops flashing and the tracks you have chosen play automatically.

To finish programming before going through the CD, press the jog lever toward ▶▶. The selected tracks will be played.

If you press ■, the program will be erased. To prevent accidental erasure, set the RESUME switch at the rear of the player to ON.

To cancel INTRO PGM play, press P MODE until the play mode indication disappears from the display.

## Playing tracks in random order (Shuffle Play) [D]

You can play the tracks on a CD in random order.
During play, press P MODE repeatedly, until "SHUF" appears.
The tracks play in random order.

To cancel shuffle play, press P MODE repeatedly until the play mode indication disappears from the display.

To turn off the beep
You can turn off the beep that sounds as you operate your player.

## Playing tracks in the order you want (RMS play) [E]

You can program up to 22 tracks to play in any order you choose.

- During play, press P MODE repeatedly until "RMS" flashes.
\*RMS = Random Music Sensor
- Slide the jog lever toward ◀◀ or ▶▶ to choose a track.
The track number and the playing order appear.
- Press RPT/ENT to program the track.
- Repeat steps 2 and 3 to program the remaining tracks.
- Press the jog lever toward ▶▶.
\*RMS" stops flashing and the tracks you have chosen play in the order you specified.

If you press ■, the program will be erased. To prevent accidental erasure, set the RESUME switch at the rear of the player to ON.

To cancel RMS play, press P MODE until "RMS" disappears.

To check the program
During programming:
Press RPT/ENT before step 5.

During RMS play:
Press P MODE repeatedly until "RMS" flashes, then press RPT/ENT.
Each time you press the button, the track numbers appear in the order you specified.

To repeat a single track
1 Press RPT/ENT while the track you want to repeat is playing.
🔌 appears.
2 Press P (play) MODE (PLAY MODE on the player) repeatedly until "1" appears.

To repeat another track, slide the jog lever toward ◀◀ or ▶▶.

To cancel repeat play, press RPT/ENT again.

## Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>